９４．戸隠道（とがくしみち）

選定箇所：善光寺～湯福神社、善光寺～静松寺、荒安～一ノ鳥居～大久保の茶屋～戸隠神社火之御子社～戸隠神社中社～戸隠神社奥社、地蔵堂～戸隠神社宝光社～戸隠神社中社、種池周辺、女人結界石周辺（長野市）

概要：戸隠神社（近世までは戸隠山顕光寺）につながる道の総称である。修験者が霊場・戸隠山へ向かう道として開かれ、やがて一般大衆の参詣が増えるにつれ、複数の道筋が整備されたと考えられる。代表的な道は善光寺から戸隠神社中社までの表参道で、大きく三筋がある。主な分岐点には道標が置かれ、一ノ鳥居からは丁石も設置されている。参詣道のみならず山間の流通路としても大きな役割を果した。

写真提供：長野市教育委員会